

川崎市地球温暖化防止活動推進センターだより



エコちゃんず通信 No. 29

No. 29

2017. 4. 20 発行

エコちゃんず通信は、CCかわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します

楽しく環境や科学にふれた春休み講座開催！



今年も春休みエコ体験教室を3月25日(土)、26日(日)に開催。テーマは、光、自然、3R、水とさまざまでしたが、小学1年生以上2講座、小学3年生以上2講座を実施。参加者はみなさん熱心に取り組み、満足されていました。



3月25日 AM

講師：ひととゆめのネットワーク

マジックボックスと簡単万華鏡づくり



偏光板を通すと色が変わって不思議だなあ。



3月25日 PM

講師：ハンズ&ハンズ

葉っぱ&どんぐり工作



いろいろな昆虫をつくるぞ！

保護者のみなさんも一緒に楽しみました。



3月26日 AM

講師：チーム等々力

金属片をつかって車やロボットをつくらう

ロボット作り、難しいけど楽しい！



3月26日 PM

講師：当センター

水のかたさを調べる科学実験



ミネラルウォーターはどれも同じようだけど、実験してみると違うぞ！

水の硬度を石けん水やパックテストで調べました。

開室日時変更のお知らせ

平成29年4月1日から、CCかわさき交流コーナー（川崎市地球温暖化防止活動推進センター）の開室日時が変更になりました。

開室日時：水曜日～日曜日 午前10時～午後5時

閉室日：月曜日、火曜日、12月29日～1月4日、高津市民館閉館日

よろしく
お願い
いたします。



2017

1月の
テーマ展示 & 講座



「花王国際こども環境絵画展」 「SDGs 講座 (入門編)」



市民にはまだ馴染みの少ない“SDGs (持続可能な開発目標)”“ESD (持続可能な教育)”に焦点をあて、まずは知ってもらうことをコンセプトに、展示と講座を行いました。

展示では、SDGsの17の目標をそれぞれ解説すると共に、花王様のご協力をいただき、「花王国際こども環境絵画展」を同時開催しました。世界の子供達の感性豊かな作品は、自然や環境を改めて考えさせられる等、鑑賞者からも大変高評価をいただきました。

また、講座では、SDGs入門編として、(一財)CSOネットワーク 事務局長兼理事である黒田かをり氏を講師にお迎えし、具体的な事例を紹介していただきました。後半のワークショップでは、ふだん市民活動をされている参加者間で情報共有の場ともなりました。



2月の
テーマ展示 & 講座

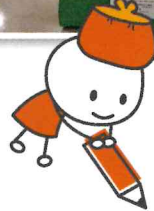
「資源」～バイオ燃料と都市鉱山～

バイオ燃料と都市鉱山をテーマに展示・講座を行ないました。

バイオ燃料については、藻類「ミドリムシ」から作る燃料(軽油、ジェット燃料)を取り上げました。「ミドリムシ」でバスが走り、飛行機が飛ぶ、夢のある再生可能エネルギーについて、いすゞ自動車の協力を得て展示しました。

都市鉱山については、携帯電話のリサイクルから貴金属などを回収する仕組みについて、KDDIよりフィーチャーフォン(スマートフォンが発売される以前の携帯電話)解体展示物を借用して展示しました。

講座は、2月25日にCCかわさき交流コーナーにて「親子で楽しいプラスチックのリサイクル実験工作、発泡スチロールでオリジナルプレートを作ろう」を開催し、素敵なプレートが沢山生まれました。



3月の
テーマ展示 & 講座

「CSR (企業の社会的責任)」

展示では、2016年度のスマートライフスタイルライフ大賞の大賞と優秀賞を受賞された計4団体の活動成果を紹介しました。

3月18日(土)に開催した講座では、4月から本格稼働するJR武蔵溝ノ口駅の「エコステ」*の話題にスポットを当て、川崎市臨海部国際戦略部の田中祥雅氏に「水素社会の実現に向けた川崎水素戦略」～鉄道駅におけるCO₂フリー水素活用モデルなどの取組について～と題した講演をいただき、35人の市民が耳を傾けました。



*「エコステ」とは省エネルギー・再生可能エネルギーなど、様々な環境保全技術を駅に導入するJR東日本の取り組み。



推進員研修 ～よりよい環境出前授業にするために～



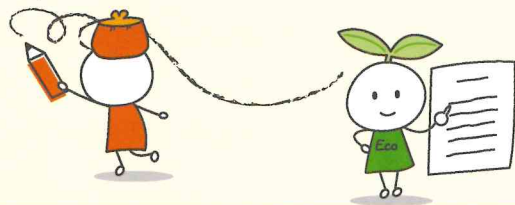
川崎市地球温暖化防止活動推進員の第4回研修会を1月28日に大山街道ふるさと館で開催しました。

この日のテーマは「よりよい環境出前授業とするための改善点」。小学校の環境出前授業を撮影したビデオをみて、推進員間で意見交換をしました。

また、生活科・総合的な学習教育研究会の佐川校長先生、石橋先生、船木先生、南生田中学校の網屋校長先生

にも参加していただき、キャリア教育の観点から経歴や川崎への思いを取り入れた話をするなど、アドバイスをもらいました。石橋先生からは、総合的な学習に関する概要の説明をしていただきました。

地球温暖化問題を含む環境教育を効果的に進めるために、これからも学校との連絡を密にして進めることを確認しました。



総合的な学習の時間

- ・年間約70時間
- ・1テーマ 30時間～40時間

探究活動

子どもの現在の姿

(テーマ)
福祉
環境
・
↓

目指す子どもの姿

主体的に参加

- 課題を見つける
- 情報収集をする
- 分析をする
- まとめをして表現(発表)する。

職業体験

平成29年2月2、3日に職場体験で野川中学校の生徒4人がセンターを訪れました。少し緊張した様子でしたが、こどもエコちゃんずクラブの紙すきの準備やラベル貼りなどの作業にしっかり取り組んでくれました。後日、4人から「立派な大人になりたい」との感想が送られて来ました。温暖化防止の意識が広がることを期待します。



こどもエコちゃんずクラブ、1年間終了!



「環境について、遊びや体験から学び、暮らしやすいまち、未来につなげていきましょう」と活動してきた1年間のまとめを、エコクッキングと共に3月5日に実施。メニューはサンドウィッチ風おにぎり・けんちん汁・のらぼう菜の蒸しケーキ。

「作るとき・片付けるとき・旬の地元野菜を使うこと」エコクッキングのポイントを楽しく学びながら、地球に優しく、エコ(環境)を考え調理し、美味しく試食。その後、楽しかったこと・心に残ったことを絵に描き、思い出を共有しました。

新年度も4月9日から開始しています。まだ、メンバーを若干名募集中です。参加希望者はセンターへの連絡をお待ちしています。

モトスミ・プレーメン通り商店街&GCGかわさき LIXIL最優秀エコライフ活動賞を受賞!!

低炭素杯2017



低炭素杯アンバサダーのさかなくんからメッセージをいただきました。

モトスミ・プレーメン通り商店街の1店1エコ運動を小学生がチェックする「エコ調査隊」が、商店街とお客様のコミュニケーションに役立ち、小学生の環境教育になっていることが評価されました。川崎市地球温暖化防止活動推進員が組織する「グリーンコンシューマーグループかわさき」は2002年から同商店街とこの活動に協働で取り組んでいます。

㈱LIXILおよび関連会社のウェブサイト「エコ調査隊」の活動が紹介されています。

http://newsrelease.lixil.co.jp/news/2017/110_eco_0222_01.html
<http://www.s-housing.jp/archives/102991>

中国環境保護部宣伝教育センターが当センター訪問

2月17日、中国環境保護部宣伝教育センターの方2名が、当センターを訪問。中国でも家庭の省エネを進める仕組みを検討したい、とのことでの来訪。

当センターの活動紹介の他、実際の「うちエコ診断」も見ていただきました。「ぜひ、中国でも実現したい!」と熱い思いと意気込みを語られていたのが印象的でした。



編集後記

当センター事務局に新メンバーが入りました。有能なスタッフの参加でさらにパワーアップ。お気軽にお立ちください。4月から当センターの開室日時が変わりました。月曜日と火曜日は閉室となります。ご不便をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

発行：川崎市地球温暖化防止活動推進センター
 〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1
 ノクティ2 11F 高津市民館内
 電話：044-813-1313 FAX：044-330-0319
 メール：office@kwccca.com
 URL：<http://www.cckawasaki.jp/kwccca/>

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた認定NPO法人アクト川崎が運営しています。

【開室日】水曜日～日曜日 午前10時～午後5時

【閉室日】月曜日、火曜日、12月29日～1月4日、高津市民館閉館日